

交通事故非常事態宣言

一瞬にして尊い命を奪い、大きな悲しみと苦しみを与え、平和な暮らしを破壊する交通事故を無くすことは、私たち安城市民の切実な願いであります。

昨年の交通事故死亡者数は、過去10年間で最も少ない7人でしたが、本年は交通死亡事故が多発し、すでに5人もの尊い命が失われ、極めて憂慮すべき事態となっております。

今一度、市民の交通安全意識を喚起し、事故のない、明るい毎日が迎えられるよう全市民が交通事故絶滅のために最大限の努力を行うことを誓い、次のことを宣言します。

- ① ドライバーは安全運転に徹し、特に高齢者、子どもの安全確保に努めます。
- ② 歩行者・自転車は正しい交通ルールを身につけ、これを実践します。
- ③ 交通事故をひとつとと思わず、市民一人ひとりが、モラルを高め、交通マナーの向上に努めます。
- ④ 「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな、飲ませるな」を合言葉に飲酒運転を追放します。

平成18年5月16日

安城市長 神谷 学

交通安全アピール

- 交通事故の原因のほとんどが前方不注意と安全確認不確認！
- ちょっと一杯の飲酒運転、取り返しのつかない人生になります！
- 我が家の朝の合言葉「車に気をつけて！」
- 交差点での事故多発中！左右の安全確認をしっかりと！
- 一時停止場所は確実に止まって右左！
- 信号無視は即、交通事故に直結する！
- 急ぐスピード、増す危険！そのスピード大丈夫ですか？
- 走行中の携帯電話は危険です！運転に集中しましょう！

安城警察署(☎<76>0110)・市役所市民安全課

